

令和3年度実施沖縄県公立学校

学校栄養職員候補者選考試験 前年度からの主な変更点等について

沖縄県教育委員会

1 出願の方法・提出書類について

- ア 出願の方法は、電子申請を基本とし、手書きによる申請は、「郵送で必要な書類を請求して手書きで記入し、提出する方法」のみとします。
- イ 第1次試験受験時に、新たに自己PR文【様式1】を提出することとします。
- ウ 第2次試験受験時に面接調書を提出することとします。
※面接調書の様式には、懲戒処分欄を含みます。
- エ 第2次試験の面接試験では、課題を提出することとします。
※提出する課題については、学校栄養職員の業務に関する内容（献立や給食便り等）のものとし、A4 1枚で作成することとします。課題の詳細については、1次試験合格者に通知します。

2 第1次試験について

- ア 試験時間を、専門試験60分、一般教養試験25分とします。

3 第2次試験について

- ア 面接試験では、「提出課題」に関する説明・質疑応答のあと、続けて個人面接を行います。
- イ 個人面接（提出課題に関する説明・質疑応答含む）の試験時間は、一人あたり35分程度とします。

4 合否判定の方法について

- ア 最終合否判定は、第2次試験の得点と提出書類等を基に合否判定することとします。

5 令和3年度実施試験における留意点

- ア 試験当日に、健康状態申告書【様式2】を提出することとします。
- イ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等により、やむを得ず、日程・会場及び試験内容等を変更することもありますので、定期的に沖縄県教育委員会ホームページに掲載する情報を確認して下さい。